堺市

『児童発達支援自己点検及び評価シート』

作　成　日：　令和５年２月24日
事 業 所 名：　ウィズ・ユー石津川

		現在の取組内容・今後の改善目標（内容）
１　環境・体制整備	①支援内容にあった指導訓練室・相談スペース等の確保	適切に配置している
	②職員の専門性・配置数あい・さかいサポートリーダーの配置の有無	適切に配置できるよう研修を受講いたします
	③送迎体制・添乗員の確保	状況により添乗員をつけるようにしている
	④合理的配慮の視点に基づく環境整備	安全に配置している
	⑤職員の健康診断の実施	適切実施している
２　業務改善	①アンケート等による利用児・保護者のニーズの把握とフィードバック	こまめに意見交換をし、保護者のニーズを取り入れて適正な指導を行うようにしている
	②職員の支援技術の向上・虐待防止等の研修（障害児通所支援事業者育成事業利用の有無）	職員の支援力の向上、虐待防止などの観点から定期的に研修を行っている
	③虐待防止等のための責任者を設置	配置している
	④利用児、保護者からの苦情や意見への対応及び事業運営への反映	頂いた意見などに対し、至らない点がある場合職員間で共有して改善し、利用者及び保護者の方が安心して当事業所を利用してもらえるように努力している
３　適切な支援の提供	①児童発達支援管理責任者による児童発達支援計画の作成（アセスメント・利用児及び保護者の意向確認・計画案の作成・会議開催・計画の保護者への説明及び交付）	随時保護者とミーティングやモニタリングを介して適正に作成している
	②モニタリングの実施、計画の見直し	適宜実施し、保護者の意向を反映し支援計画の見直しを行っている。

	③個別の課題に対応した活動内容・プログラム	個別課題を策定している児童だけでなく、全児童に課題に応じた取り組みを行っている。
	④ミーティング等の実施	個別課題を策定している児童に関しては、課題に応じた取り組みを行っている。
	⑤支援内容の記録	毎朝事業者内職員で、意見交換を行ってより良い支援に結び付けるようにしている。
４　関係機関との連携	①サービス担当者会議への参加（障害児相談支援事業所との連携）	担当者会議には必ず参加しています。
	②認定こども園・幼稚園・保育園、保健センター等との連携	送迎時に情報共有を行っています。
	③他の児童発達支援事業所、児童発達支援センター、障害福祉サービス事業所等との連携	併用事業所の様子もアセスメントを行っています。
	④（特に医療的ケアを必要とする利用児について）主治医や協力医療機関等との連携・連絡体制	現状、左記のケースに該当する児童さんの利用は現状なし
	⑤就学する際の移行支援（学校との引継ぎ・情報共有等）	保護者や市の相談員と情報を共有しています。 就学学校への情報提供をしています。
	⑥「あい・ふぁいる」の活用	積極的に活用しています。
	①事業所で実施している支援（支援内容、プログラムなどを記載してください。）	日々違ったプログラムを実施しています。 休日などはクッキングやＳＳＴに取り組んでいます。

5　保護者への説明責任等	②運営規程、支援内容、利用者負担の説明	契約時に確実に行うようにしており、必要に応じて再度説明を行っています。
	③保護者からの相談への適切な対応、必要な助言	保護者へのアセスメントを積極的に行い相談・助言を行っています。
	④会報の発行等による活動内容や行事予定等の定期的な発信	HP や SNS などを通して活動の様子が確認できる環境を整備しています。
	⑤日々の支援内容、利用児の様子、おやつ等の保護者への報告	活動記録（連絡帳）で伝達を行い、送迎時に保護者様に直接お伝えしています。
	⑥おやつ代等実費徴収している費用に係る領収書の発行、精算報告	随時発行をしています。
	⑦身体拘束を行う場合の決定手順、利用児・保護者への説明、計画への記載	現在、身体拘束が必要な児童は在籍していません。
	⑧個人情報の適切な取扱い	鍵付き書庫にて適切に取り扱っています。
6　非常時の対応	①緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の整備と職員、保護者への周知	マニュアルは掲示しています。
	②非常災害の計画策定、避難・救出・その他必要な訓練の実施	半年に一度以上、消防署に連絡調整行い、利用児参加型で行っています。
	③ヒヤリハット、事故の事案を収集し再発防止等について事業所内において共有	毎月事業所内で共有しています。 必要に応じて行政に提出しています。

	④サービス提供中の事故を防ぐための取組等	PDCA サイクルで日々改善しています。
	⑤感染症対策の実施	行政の指針に基づき対策を行っています。
7 その他	① 地域との交流	地域の施設を積極的に利用することで交流をしています。